



2020年3月期第1四半期決算説明用資料



# 2020年3月期 第1四半期決算概要

(2019年4月1日~6月30日)

## 2020年3月期第1四半期実績ハイライト（連結）

（単位：百万円）

	2019年3月期 第1四半期		2020年3月期 第1四半期		前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
連結売上高	11,847	100%	13,552	100%	1,705	14.4%
営業利益	598	5.1%	799	5.9%	201	33.6%
経常利益	698	5.9%	740	5.5%	42	5.9%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	458	3.9%	417	3.1%	△ 41	△ 9.1%
設備投資	322	－	637	－	315	97.8%
減価償却費	281	－	290	－	9	3.2%
1株当り四半期純利益	21.60円	－	19.91円	－	△ 1.69円	△ 7.8%

## 製品別売上高の動向（連結）

（単位：百万円）

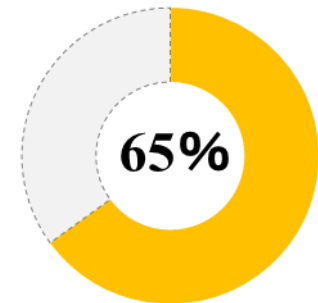
		2019年3月期 第1四半期		2020年3月期 第1四半期		前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
連結売上高		11,847	100%	13,552	100%	1,705	14.4%
製品別	発電機	9,180	77.5%	10,520	77.6%	1,340	14.6%
	溶接機	1,229	10.4%	1,216	9.0%	△ 12	△ 1.0%
	コンプレッサ	236	2.0%	263	1.9%	27	11.7%
	その他	1,201	10.1%	1,551	11.5%	349	29.1%

## エンジン発電機（連結）

(単位：百万円)

	2019年3月期 第1四半期	2020年3月期 第1四半期	前年同期比 増減率
発電機	9,180	10,520	14.6%

- ・ 国内は、レンタル会社向けの出荷が増加。停電対策用の発電機の出荷も堅調。
- ・ 海外は、米国向けが好調に推移。



可搬式エンジン発電機の国内シェア  
※当社調べによる



サイマルジェネレーター



防災用発電機

1kVAから1100kVA までのエンジン発電機を製造

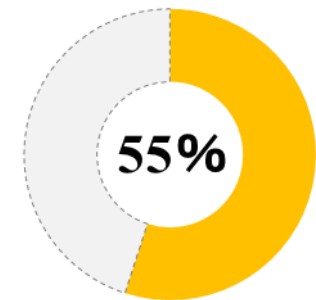
- 可搬式発電機  
建設工事、土木工事、災害復旧・復興などの動力源
- 非常用発電機（定置型）  
防災設備やオフィスなどのバックアップ電源
- 電源車など

## エンジン溶接機（連結）

（単位：百万円）

	2019年3月期 第1四半期	2020年3月期 第1四半期	前年同期比 増減率
溶接機	1,229	1,216	△ 1.0%

- ・ 国内は、小型溶接機の出荷が増加。
- ・ 海外向けは減少。



エンジン溶接機の国内シェア

※当社調べによる



エンジン溶接機

屋外作業の溶接機として当社が日本で初めて開発  
軽量鉄骨溶接用の135Aから重量鉄骨溶接用の500Aエンジン溶接機、  
およびTIG溶接機、CO2溶接機など

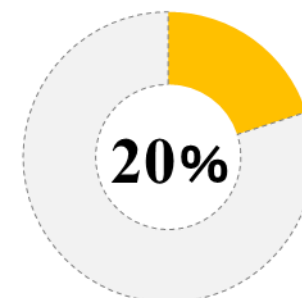
- ビルやマンション、橋梁などの鉄骨構造物の溶接
- 石油備蓄タンク、パイプラインなどの重要構造物の溶接

## コンプレッサ（連結）

（単位：百万円）

	2019年3月期 第1四半期	2020年3月期 第1四半期	前年同期比 増減率
コンプレッサ	236	263	11.7%

・国内向けは前年並み、米国向けが増加。



エンジンコンプレッサの国内シェア

※当社調べによる



エンジンコンプレッサ



モータコンプレッサ

吐出空気量1.7 $\text{m}^3/\text{min}$ から45.3 $\text{m}^3/\text{min}$ まで製造

- 道路工事のはつり作業、地盤改良工事
- 山岳道路の土砂崩れ防止のモルタル吹き付け工事
- スキー場の人工降雪機用など

## その他（連結）

（単位：百万円）

	2019年3月期 第1四半期	2020年3月期 第1四半期	前年同期比 増減率
その他	1,201	1,551	29.1%

- ・ 高所作業車などの出荷が増加。

### その他の売上

- 高所作業車
- 高圧水洗浄機
- 部品売上
- 中古機や仕入商品売上
- 修理売上など



高所作業車



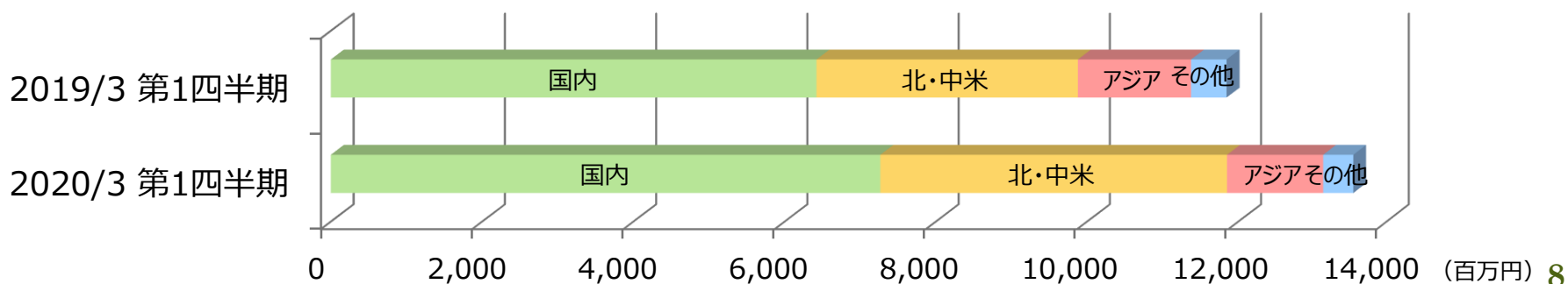
負荷試験装置



## 地域別売上高の動向（連結）

（単位：百万円）

		2019年3月期 第1四半期		2020年3月期 第1四半期		前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
連結売上高		11,847	100%	13,552	100%	1,705	14.4%
国内売上高		6,422	54.2%	7,267	53.6%	845	13.2%
海外売上高		5,425	45.8%	6,285	46.4%	860	15.9%
地域別	北・中米	3,458	29.2%	4,584	33.8%	1,125	32.5%
	アジア	1,496	12.6%	1,292	9.6%	△ 204	△ 13.6%
	その他	470	4.0%	408	3.0%	△ 61	△ 13.1%



## 営業利益増減の要因分析（連結）

### 営業利益増

- 売上の増加と営業利益率の改善により、増加。

（単位：百万円）

	2019年3月期 第1四半期	2020年3月期 第1四半期	前年同期比 増減
営業利益	598	799	201
営業利益率	5.1%	5.9%	0.8ポイント

	2019年3月期 第1四半期	2020年3月期 第1四半期	前年同期比 増減
売上総利益率	23.1%	*22.1%	*△ 1.0ポイント
売上高販管費比率	18.0%	*16.2%	*△ 1.8ポイント
売上高営業利益率	5.1%	5.9%	0.8ポイント

\* 一部の在外子会社において原価範囲の見直しを行った結果、一部経費について販売管理費から売上原価に表示区分を変更しております。

売上総利益率は、原価範囲の見直しによる影響（△0.6%）のほか、原材料価格の上昇等による低下。  
売上高販管費比率は、原価範囲の見直しによる影響（△0.6%）のほか、売上増による固定費率の低下による。

# 2020年3月期通期の見通し

10

## 2020年3月期予想～連結損益の見通し

### ポイント

- 売上高は、565億円を予想。
- 為替レートは110円/ドルを想定。

(単位：百万円)

	2019年3月期		2020年3月期(予)		前期比 増減額	前期比 増減率
連結売上高	55,554	100%	56,500	100%	946	1.7%
営業利益	4,201	7.6%	4,600	8.1%	399	9.5%
経常利益	4,592	8.3%	4,900	8.7%	308	6.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,166	5.7%	3,200	5.7%	34	1.0%
設備投資	1,499		1,900		401	26.8%
減価償却費	1,132		1,300		168	14.8%
1株当たり当期純利益	149.8円		152.7円		2.9円	
R O E	5.9%		*5.9%			
1株当たり配当金	42.0円		44.0円			

\*自己資本は前期末の金額で計算

## 製品別売上高の見通し（連結）

### 概況

- 発電機は、540百万円（1.2%）の増加。
- 溶接機は、185百万円（3.6%）の増加。
- コンプレッサは、141百万円（13.3%）の増加。

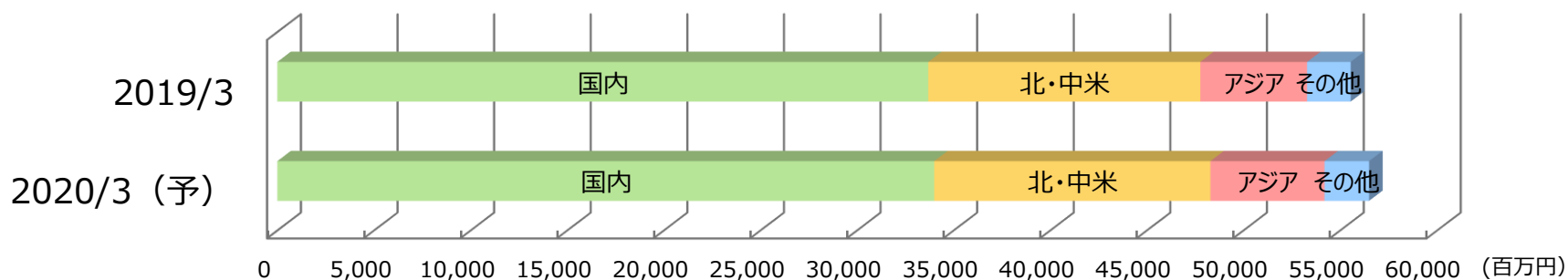
（単位：百万円）

		2019年3月期		2020年3月期（予）		前期比 増減額	前期比 増減率
連結売上高		55,554	100%	56,500	100%	946	1.7%
製品別	発電機	43,660	78.6%	44,200	78.2%	540	1.2%
	溶接機	5,115	9.2%	5,300	9.4%	185	3.6%
	コンプレッサ	1,059	1.9%	1,200	2.1%	141	13.3%
	その他	5,719	10.3%	5,800	10.3%	81	1.4%

## 地域別売上高の見通し（連結）

（単位：百万円）

		2019年3月期		2020年3月期（予）		前期比 増減額	前期比 増減率
連結売上高		55,554	100%	56,500	100%	946	1.7%
国内売上高		33,693	60.6%	34,000	60.2%	307	0.9%
海外売上高		21,860	39.3%	22,500	39.8%	640	2.9%
地域別	北・中米	14,080	25.3%	14,300	25.3%	220	1.6%
	アジア	5,527	9.9%	5,900	10.4%	373	6.7%
	その他	2,252	4.1%	2,300	4.1%	48	2.1%



## 営業利益予想の内容（連結）

### 営業利益増

- 中期経営計画の実行により、営業利益 399百万円増加を目指す。

(単位：百万円)

	2019年3月期	2020年3月期(予)	前期比
営業利益	4,201	4,600	399
営業利益率	7.6%	8.1%	0.5ポイント

	2019年3月期	2020年3月期(予)	前期比増減
売上総利益率	22.3%	22.8%	0.5ポイント
売上高販管費比率	14.8%	14.7%	△ 0.1ポイント
売上高営業利益率	7.6%	8.1%	0.5ポイント

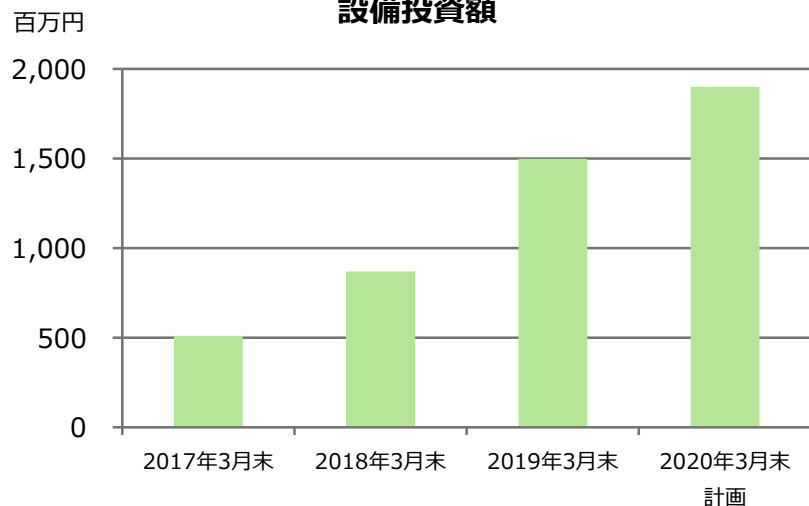
売上総利益率は、高収益品の販売強化、原価低減活動による改善を目指す。  
売上高販管費比率は、前期並みを見込む。

# 設備投資額の推移 (連結)

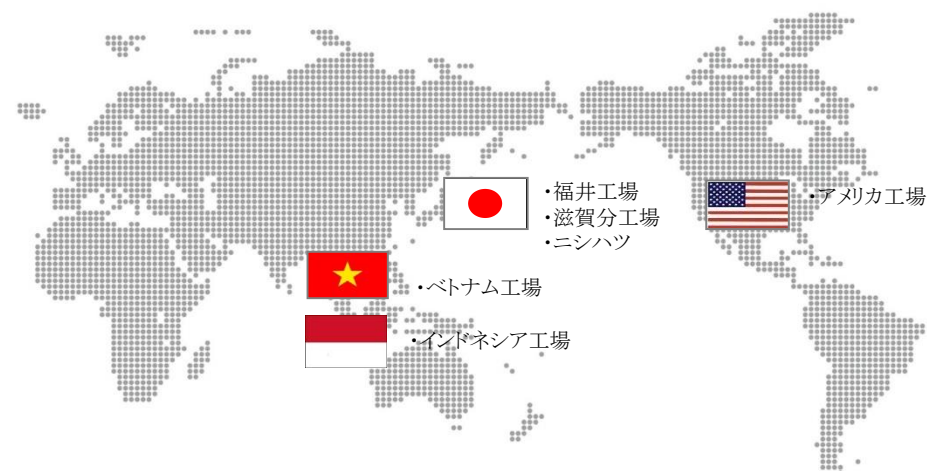
(単位：百万円)

	2017年3月末	2018年3月末	2019年3月末	2020年3月末 計画
設備費	511	870	1,499	1,900
主な用途	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福井機械等 100</li> <li>・ニシハツ 50</li> <li>・アメリカ工場 250</li> <li>・ベトナム工場 20</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福井機械等 310</li> <li>・ニシハツ 50</li> <li>・アメリカ工場 450</li> <li>・ベトナム工場 20</li> <li>・その他 40</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福井機械等 730</li> <li>・ニシハツ 50</li> <li>・アメリカ工場 670</li> <li>・その他 40</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福井機械等 1,500</li> <li>・ニシハツ 40</li> <li>・アメリカ工場 260</li> <li>・ベトナム工場 40</li> <li>・その他 60</li> </ul>

設備投資額



生産拠点一覧





## 見通しに関する注意事項

この資料には、2019年8月8日現在の将来に関する前提、見通し、計画に基づく予想が含まれています。  
今後の経済変動、競合状況などにより、実際の業績が予測と大幅に異なる可能性があります。

あくまでも、情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。  
投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。

当社のIRに関するお問い合わせ先

経営企画部 田辺・後藤

電話：03-6861-1178

FAX：03-6861-1185